

公開講演会

平成29年

10月14日(土)

会場／森林総合研究所東北支所
大会議室

盛岡市下厨川字鍋屋敷92-25
TEL 019-641-2150
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/thk>

一般公開
同時開催

入場
無料

10:00 ~ 10:20

「攪乱が促す森林の世代交代」

東北支所 野口 麻穂子

強風で樹木が倒れたり、大雨で斜面が崩れたり、森林の一部が壊されてしまうような出来事を「攪乱」といいます。今回は、大雨による斜面崩壊を例に、攪乱が森林の世代交代に果たす役割についてご紹介します。



10:30 ~ 10:50

「水源林造成業務の仕組み」

森林整備センター東北北海道整備局 遠藤 宏之

森林整備センターが行う水源林造成業務の仕組み、どのような森林（もり）づくりを進めているのかについて紹介します。

13:00 ~ 13:20

「どうして？クマが各地で出没中！」

東北支所 大西 尚樹

東北地方はもともとクマが多かったとは言え、ここ数年出没のニュースが増えているように感じます。どうしてクマの出没が増えているのか一緒に考えてみましょう。



ツキノワグマ撮影／佐藤 嘉宏

13:30 ~ 13:50

「カラマツの新たな品種開発」

林木育種センター東北育種場 那須 仁弥

カラマツは寒冷な気候に耐え成長が早いことから岩手県を中心に広く造林されてきました。最近では集成材としての利用が注目され、新規造林面積が増加しています。このカラマツについて新しい林業品種（精英樹）開発の取り組みを紹介します。